

記者発表（資料配布）				
月/日（曜日）	担当部課 担当名	電 話	発 表 者 名 （担当名）	配布先
令和4年 2月3日（木）	阪神南県民センター 西宮土木事務所	0798-39-1540	所長 一宮 大祐 （所長補佐 山名孝志）	—

「インフラ維持管理技術・アイデアコンテスト」の実施について

令和3年8月27日から「隙間除草問題解決のための施工技術アイデアコンテスト」を実施しました。その結果、「熱湯除草」や「パッキング」の技術など4者7提案を選定し、令和4年度には尼崎市、西宮市、芦屋市で熱湯除草を用いた実証実験に取り組む予定です。

上記コンテストは、インフラ維持管理技術に関する情報プラットフォームづくりの試行として西宮土木事務所が実施し、ヒアリング、デモンストレーションの審査過程を管内3市等行政関係機関にオープンにして進めてきました。“得られた要素技術を使った実証実験により、これまでの維持管理工事に代わる手法を構築する”を前提にはじめたコンテストでしたが、「熱湯除草」「パッキング」の要素技術は様々な応用が可能で、住民参加型の除草・防草活動の促進も期待できることを、管内3市（尼崎市、西宮市、芦屋市）と土木事務所等で共有することができました。

こうした経緯を踏まえ、「熱湯除草」や「パッキング」に行政とともに取り組んでいただける方々への呼びかけとして「除草技術フォーラム@阪神南（2月9日）」を、阪神南県民センターと管内3市の共催で実施するとともに、コンテスト、実証実験等も今後は県市で協力しながら取り組むことにしました。

「熱湯除草」を活かした美装化技術のバリエーションを増やしていく。近年進歩が目覚ましいロボット技術を取り入れた除草を試みる。今回は、大きくこの2点に着目して、下記のとおり3つの要素技術の提案を求めることにしています。

求める要素技術を保有される方々に届くよう、周知をお願いいたします。

記

1 アイデアコンテストの概要

詳細はホームページの応募要項等をご覧ください。

(1) 実施スケジュール

アイデア募集 令和4年2月3日（木）～3月3日（木）正午
ヒアリング審査 令和4年3月10日（木）＜兵庫県尼崎総合庁舎で実施＞
結果発表 令和4年3月18日（金）

(2) 応募を求める提案

- ① 面的な熱湯除草に先立ち行う樹木回りの防草工法
- ② ガードレール等基礎部の防草パッキング工法
- ③ 自律走行型ロボット草刈機による除草管理技術

(3) 応募資格のある者

民間企業、NPO法人、これら以外の法人（一般社団・財団法人、公益社団・財団法人、事業協同組合等）、国・地方公共団体の試験研究機関、大学等のほか、適切に対応できる個人事業主

(4) アイデアコンテストのホームページ

<https://hyogo-tech-platform.jp/contests2/>

2 参考情報（手軽な除草技術の普及啓発）

阪神南県民センター及び管内市の職員有志による「安くて手軽な公共施設の維持管理を研究する会」が、自らの実証的研究と第1弾のコンテストで得られた知見をもとに作成した「お手軽！除草・防草マニュアル」に掲載している内容を手ほどきする「除草技術講習会」を、2月9日に「除草技術フォーラム@阪神南」の第1部として実施します。

また、尼崎・西宮・芦屋の各市内での「除草技術講習会」を3月上旬に開催する準備を進めていますので、詳細を追ってお知らせいたします。

除草技術フォーラム@阪神南のご案内

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/hsk08/event/forum0209.html>